

平成 23 年 1 月 26 日

各位

ジャパン・バンキング・インベストメント・パートナーズ・エルピー  
トウキョウ・キャピタル・マネジメント・パートナーズ・エルピー  
ケイマン・ストラテジック・パートナーズ・エルピー  
ジャパン・ブルー・スカイ・キャピタル・パートナーズ・エルピー

### 協議の現状について

株式会社東京スター銀行(以下、「TSB」といいます。)の銀行主要株主であるジャパン・バンキング・インベストメント・パートナーズ・エルピー、トウキョウ・キャピタル・マネジメント・パートナーズ・エルピー、ケイマン・ストラテジック・パートナーズ・エルピー及びジャパン・ブルー・スカイ・キャピタル・パートナーズ・エルピー(以下総称して「当パートナーシップら」といいます。)が、TSB 株式の取得の為に借り入れた資金に関し、当パートナーシップら、当パートナーシップらにサービスを提供するアドバンテッジパートナーズ有限責任事業組合(以下、「AP」といいます。)並びに当パートナーシップらへの貸付人は、TSB の健全性に寄与する新たな共同の枠組みを協議しております。なお、当該借入れは、株主である当パートナーシップらが借り入れた資金であり、TSB 或いは AP が支払いの義務を負うものではなく、当該協議は、TSB に直接関連するものではありません。現在 TSB は、8.9%の自己資本比率を有しておりますが、当パートナーシップらが現在当パートナーシップらへの貸付人を行っている協議は、TSB の健全性を維持改善し、今後の TSB の発展に資する前向きなものであると認識しております。

以上